

国連食糧農業機関（FAO）プレスツアーへの出席



7月6日、前田大使はチュイ州に出張し、令和2年度対中央アジア5カ国・アフガニスタン無償資金協力「第2次バッタ管理改善計画」の枠組みで行われたプレスツアーに出席しました。

本プレスツアーにおいては、前田大使へのインタビューや、本案件で供与された機材の視察が行われました。

「第2次バッタ管理改善計画」は、バッタの発生予防・駆除に必要な機材の供与、農薬の適切な使用に関する研修実施、地理情報システム（GIS）を活用した中央アジア・コーカサス地域統一のバッタ情報システムの導入等を行うものです。

これにより、農作物に甚大な被害をもたらすバッタを地域間で適切に管理し、農業生産性の向上及び地方部住民の食糧安全保障に寄与します。

前田大使はインタビューにおいて、農業振興は日本の対キルギス経済協力の重点分野の1つであり、農業分野への支援は、地方部住民の経済的自立と貧困削減に直結すると述べました。

(了)